

# 水害時の衛生対策と消毒について

豪雨等により家屋が浸水した場合、細菌やカビが繁殖しやすくなり、感染症にかかる心配があります。洗浄により十分に汚れを除去し、乾かしてから消毒をしてください。（清掃が不十分だと、消毒の効果がありません。）

★感染症予防には、

**清掃 と 乾燥** が最も重要です

※「日本環境感染学会ガイダンス」より一部抜粋

## ● 清掃のときの注意事項

- ・ドアや窓を開けて、 しっかり換気
- ・汚泥は十分に除去し、 しっかり乾燥
- ・清掃中のけが予防対策に、 手袋・底の厚い靴などを着用
- ・ホコリから目や口を守るために、 ゴーグル ・ マスクを着用

## ● 床上の場合

室内は生活を行う場所です。泥や汚れを十分に取り除いた後、消毒をしましょう。

- ・水が引いたら、家の中の不用物や濡れた畳を片づけてください。
- ・汚れた家具や床・壁などは水で洗い流したり雑巾で水拭きなどしてください。
- ・食器類や調理器具などは、水洗いしてよこれをきれいに流してください。

## ● 家の周囲や床下の場合

土砂等を取り除いた後、水で洗い流し、しっかり乾かすことが重要です。

床下に流れ込んだ土砂や水分が残ってしまうと、その湿気により、家の基盤や土台などに影響が出る場合があります。

- ・汚泥等は片づけて、外壁などについた泥は水で十分に洗い流してください。
- ・床下換気口のゴミを取り除き、床下の風通しを良くしてください
- ・床下はスコップ等で汚泥を除去した後、雑巾などで水気をなくし、扇風機などにより強制的に換気し、乾燥させてください。

★屋外(床下や庭)では消毒は原則不要です。

## ● その他の注意

- ・食事の前や清掃の後などは、しっかりと 手洗い・うがい をしてください。
- ・作業中の水分補給も忘れずに。

# 主な消毒方法について

※消毒薬は濃度や用法など、薄めて(希釈して)使用するものがあります。  
 使用の際は、使用上の注意事項を必ず確認し事故が起こらないようにしましょう。

消毒薬	対象と使い方	
	食器類・流し台・浴槽	家具類・床
<b>10%塩化ベンザルコニウム</b> (逆性石けん) 多くの商品は、「10%塩化ベンザルコニウム」として販売されています。	<b>0.1%に希釈する</b> ①泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水拭きしてから、十分に乾燥させる。 ②調整した液を浸した布などでよく拭く。	<b>0.1%に希釈する</b> ①泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水拭きしてから、十分に乾燥させる。 ②調整した液を浸した布などでよく拭く。
<b>次亜塩素酸ナトリウム</b> 多くの商品は「6%次亜塩素酸ナトリウム」として販売されています。 (家庭用塩素系漂白剤でも可)	<b>0.02%に希釈する</b> ①食器用洗剤と水で洗う。 ②希釈した消毒液に5分間漬けるか、消毒薬を含ませた布で拭き、その後、水洗い・水拭きする。 ③よく乾燥させる。	<b>0.1%に希釈する</b> ①泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水拭きしてから、十分に乾燥させる。 ②調整した液を浸した布などでよく拭く。 ③色あせが気になる場所は、水で2度拭きする。
<b>消毒用アルコール</b>	<b>希釈せず、原液のまま使用</b> ①洗剤と水で洗う。 ②アルコールを含ませた布で拭く。 ※火気のある所では使用しない	<b>希釈せず、原液のまま使用</b> ①泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水拭きしてから、十分に乾燥させる。 ②アルコールを含ませた布で拭く。 ※火気のある所では使用しない。

参考：日本環境感染学会 一般家庭における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法

## 希釈液の作り方

<p>●10%塩化ベンザルコニウム 0.1% 希釈 の場合</p>	<p>●6%次亜塩素酸ナトリウム 0.02% 希釈の場合</p>
---------------------------------------	--------------------------------------

※使用時は、ゴム手袋・マスクを着用し、窓やドアを開け、換気をしながら作業してください。

※希釈液をペットボトルに移し替えしないでください。誤って飲んでしまう恐れがあります。

※希釈液は使い切って、絶対に他の消毒液や洗剤と混ぜないでください。